

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	東九州自動車道対策事業				開始年度	平成21年	
基本目標	町道の整備				終了年度	平成21年	
担当課(局)	建設管理課	担当係	土木係	記入者	永友優一	評価者	芥田秀則
21年度決算	14,975	千円	22年度予算	697	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	1,166 千円		22年度人件費	289 千円		事業従事者数	0.16 人 0.04 人

事業の目的	高速道路通過市町村を対象とした事業で、損傷の激しい道路の改築等により、歩行者・自転車等の安全確保に努める。
事業の内容	道路幅の拡幅 路面集水柵の設置

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 安全な通行	道路の改築を行うことが出来た。
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 現地調査	該当地区の改築の必要な道路の選定をした。
	2	
	3	

◎達成状況

	指標名	単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	安全な通行	目標値	2	2	0	
		実績値	2	2		
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	現地調査	目標値	2	2	0	
		実績値	2	2		
		達成率	%	100.0%	100.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	高速道路通過市町村を対象とした事業で、町道の改築が100%補助で実施できる。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	道路整備を行うことで交通安全に寄与した。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	100%補助であるので経費の節約になった。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	地権者の土地提供等の協力が必要。

事務事業名	東九州自動車道対策事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	事業は21年度で完了したが、100%事業を十分に活用できた	今後の方向性				
			事業の方向性	拡充	現状維持	縮小	廃止
			○				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	廃止	
	コスト	廃止	